

うみなり



令和3年度 六ヶ所村立第一中学校 学校だより

令和3年7月21日(水)発行 第9号 文責 藤川 俊彦

「自分の好き」を探す夏休みに! ~明日から33日間の夏休みが始まります!~

1学期締めくくりの大切な時期に、私事により1週間も学校を空けたことをお詫びするとともに、PTA・村教育委員会・教職員の皆さまより過分なるご厚情を賜ったことに対し、この場をお借りしてお礼申し上げます。この期間、様々な思索を経て、「二度とない人生をいかに生きるべきか」を再考する機会となりました。限りある人生をいかに有意義に過ごすか、その大切さを子供たちと共に引き続き考えていきたいと思っております。本当にありがとうございました。

本日で72日間の1学期が終わり、明日から33日間の夏休みが始まります。夏休み中にぜひ子供達に探してほしいことがあります。それは、「自分が好きなこと」は何か?であり、どうすればもっと好きになるか?です。

ゲームが好きな人は、ゲームをただやるだけではなく、ゲームを自分で創るためにはどうすればいいのか?と考え、自分で調べてほしい。例えば、普段使っているゲーム機やソフトはどうやって出来ているのか?自分で作るには?を調べる夏休みにしてほしい。

アニメが好きな人は、自分オリジナルのアニメを創ってみてほしい。アニメがどうやってできているのかを調べ、実際に作る夏休みにしてほしい。

YouTubeが好きな人は、自分で見るだけでなく、自分でYouTubeを作成し、投稿してみてください。そこにある様々な制限や視聴者の反応を知る夏休みにしてほしい。

スポーツが好きな人は、思いっきりスポーツを楽しんでほしい。そして自分が好きな種目がどうすればもっと上手になれるのかを教えてください。先生やコーチから聞くのではなく、自分で調べてみる夏休みにしてほしい。

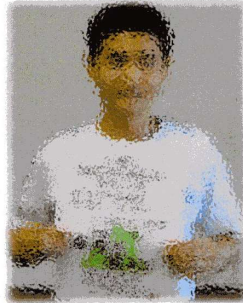
「自分の好きは何か?」を探し、その好きなものがもっと好きになるためにはどうすればいいのかを調べ、考え、できるなら自分でオリジナルの新しいものを作っちゃえ!

「自分オリジナルの好き」を見つけ、創り、極めるためには、もしかしたら学校で勉強していることが必要になっているかもしれませんよ。そうすれば、普段「嫌だな・メンドクサイな!」と思っている勉強も身が入るはず。 「自分の好き」を早く見つけ、有意義な33日間を過ごし、8月24日(火)にみんなの元気で素敵な笑顔に会えることを期待します。



松尾怜(3年)くん 県大会8位入賞!!

~県中体連水泳競技100m自由形~



7月17日(土)18日(日)の両日、青森市にある青森県総合運動公園プールで行われた、第72回青森県中学校体育大会夏季大会において、松尾怜くんが100m自由形で8位に入賞しました。

日々の努力が結果として表れたことに敬意を表すると共に、ご指導されている先生方やご支援されている保護者並びに地域の方々に感謝申し上げます。

7月13日(火)の生徒朝会から!!

7月13日(火)の生徒朝会で保健委員会が発表した映像です。ナレーションは(3年)さん、井上奈菜(2年)さん、藤嶋俐里(1年)さんです。

生徒朝会で発表された保健委員会のスライドにナレーションを付した動画を、七月二十六日(月)12:00までに記のQRコードにて、在校生及び保護者に期間限定にて公開いたします。無断で動画を個人で保存したり、SNSへアップロードする行為は違法です。また、動画サイトにあるコメント欄への投稿もお控えください。

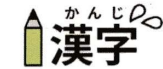


漢検・英検に多数合格!おめでとうございます!

~みなさんの頑張りに拍手です!今回残念だった人はあきらめるな!~

【漢字検定】

- 準2級合格 高田智絵里(3年)
大竹歩実(2年)
- 3級合格 松尾怜(3年)
- 5級合格 田村琥太郎(1年)
松山煌飛(1年)



【英語検定】

- 準2級合格 松尾怜(3年)
今泉凛菜(3年)
荻生咲絢(2年)
- 3級合格 須崎魁(3年) 中村士道(3年)
村如光星(3年) 米田美涼(3年)
米田和希(3年)
- 4級合格 中田愛聖(3年) 魚崎紋誠(2年)
川原田楽(2年) 大坪法史(1年)
- 5級合格 高田智絵里(3年) 高田煌士郎(2年)
井上奈菜(2年) 高橋のの花(2年)
石山優希奈(1年)



つぶやき

小さいころに祖母に「不幸があった時は、亡くなった方が姿を変えてみんなに会いに来ているのだから、家に入ってきた虫や鳥など生き物は殺生(せつしょう:生き物を殺すこと)してはいけない」と何度も言われた記憶があります。それを野辺地町では、「遣(つか)い」と呼ぶことも教わりました。小さい頃はなんだか不気味で、怪談話のたぐいと思っていたのですが、その祖母が亡くなった時に、季節外れの大きな蛾(が)が家に入ってきたり、叔母の時は家に雀が入ってきたりしました。

7月15日(木)2:56分に母が永眠し、様々な慌ただしい中にも「遣い」がいつどんな姿で来るのかな?と思っていました。六ヶ所の住宅によく出没(?)するゾウリムシも「もしかしたら…」と思う日々。嫁さんは「お母さんが便所虫(ゾウリムシの別称)に変わってくることは絶対ない」と言うのですが…。ゾウリムシでもカメムシでも姿を変えて会えるのなら、もう一度会いたいし、話しておきたかったこともあるのです。四十九日が終わるまで、我が家に来る虫や鳥たちには、自由にくつろいでいただくつもりです。

